

2. 重点対策加速化事業の取組

(1) 事業の規模・内容・効率性

規模・内容・効率性	
①温室効果ガス排出量の削減目標 (トン-CO2 削減/年)	23,170 トン-CO2 削減/年
②再生可能エネルギー導入目標 (kW) (内訳)	1,042 kW
・太陽光発電設備	1,042 kW
・風力発電設備	
・地熱発電設備	
・中小水力発電設備	
・バイオマス発電設備	
③事業費 (千円) (うち交付対象事業費)	4,088,786 千円 (3,655,431 千円)
④交付限度額 (千円) (内訳)	1,829,457 千円
	直接事業 1,825,462 千円
	間接事業 3,995 千円
⑤交付金の費用効率性 (千円/トン-CO2) (交付対象事業費を累積の温室効果ガス排出量の削減目標で除す)	146 千円/トン-CO2

<申請事業>

ア 屋根置きなど自家消費型の太陽光発電		実施する		
年度	事業概要	事業量		交付限度額 (千円)
		数量	容量	
令和5年度	県有施設への自家消費型太陽光発電設備の導入	8	124 kW	78,819
令和6年度	県有施設への自家消費型太陽光発電設備の導入	15	333 kW	202,338
令和7年度	県有施設への自家消費型太陽光発電設備の導入	23	441 kW	360,918
令和8年度	県有施設への自家消費型太陽光発電設備の導入	5	95.5 kW	94,400
令和9年度	県有施設への自家消費型太陽光発電設備の導入	2	50 kW	41,470
合計	県有施設への自家消費型太陽光発電設備の導入	53	1042 kW	777,945

ウ 業務ビル等における徹底した省エネと改修時等の ZEB 化誘導		実施する	
年度	事業概要	事業量 (数量)	交付限度額 (千円)
令和4年度	県有施設の省エネ改修の実施	3	7,877
令和5年度	県有施設の省エネ改修の実施	11	102,763

令和 6 年度	県有施設の省エネ改修の実施	—	912
令和 7 年度	県有施設の省エネ改修の実施	1	69,300
令和 8 年度	県有施設の省エネ改修の実施	4	616,126
令和 9 年度	県有施設の省エネ改修の実施	5	243,260
合計	県有施設の省エネ改修の実施	24	1,040,238

エ 住宅・建築物の省エネ性能等の向上		実施する	
年度	事業概要	事業量（数量）	交付限度額 （千円）
令和 4 年度	県民の既存住宅断熱性能向上改修への補助事業	2	1,006
	県民の既存住宅高効率設備等への補助事業	0	0
令和 5 年度	県民の既存住宅断熱性能向上改修への補助事業	6	2,789
	県民の既存住宅高効率設備等への補助事業	1	200
合計	県民の既存住宅断熱性能向上改修への補助事業	8	3,795
	県民の既存住宅高効率設備等への補助事業	1	200

（２）事業実施における創意工夫

- 県有施設について、令和 4 年度に太陽光発電導入及び省エネ改修可能性の調査を実施し、施設の用途、規模、特性にあった最適な温室効果ガス削減（創エネ、省エネの両観点から）事業を実施する。
- また、効果的な調査手法を用い、設置・改修費用、CO2 削減効果等から、県有施設における事業の優先順位付けを行い、優先度の高いものから事業の実施につなげる。
- 令和 9 年度までに整備する予定であった太陽光発電設備の設置を原則令和 7 年度までに整備するよう計画を前倒しして、スピード感をもって取り組むとともに、他事業と併せ、太陽光発電設備が設置可能な県有施設は令和 7 年度末までに全て設置する